

サ ミ ツ ト

2025

 福井

10.30

フェニックス・プラザ

福井県福井市田原1丁目13-6

幸福を実感できる中核市の実現
一人ひとりが紡ぐ希望あふれるまちづくり

中 核 市



Program

主催 中核市市長会

開催市 福井市

後援 総務省・福井県・全国市長会・全国市議会議員会・中核市議会議員会

ご挨拶



中核市市長会会長
豊中市長

おさない しげき
長内 繁樹

今年の中核市サミットは、北陸新幹線の開通を機にさらなる躍進を続ける福井市で開催します。西行茂市長をはじめ関係者の皆様の多大なご尽力に感謝を申し上げます。

本サミットは全国の中核市市長をはじめ関係者が一堂に会して、共通する課題について情報共有、意見交換を行うことで、地域活性化を一層推進していくことを目的として開催するものです。近年、物質的な豊かさだけでなく、健康や人とのつながりといった精神的な豊かさを実感できるまちづくりの指標として、幸福度（ウェルビーイング）が注目されており、まさに今回、「幸福」をキーワードにさまざまな観点から議論できることは、大変意義深い機会であると思います。

今年度、中核市制度が発足して30周年の節目を迎えました。当初12市から始まった中核市は62市に拡大し、国内人口の約2割を占める、圏域の中核となる都市として発展しています。本日の議論が、暮らしの豊かさを実感できる地域社会の創出に向けて実り多きものとなり、各地方の取組みをリードする中核市の後押しとなることを願っております。



開催県知事
福井県知事

すぎもと たつじ
杉本 達治

「中核市サミット2025 in 福井」が開催されますことを心よりお慶び申し上げますとともに、全国各地からお集りのみなさまを、県民を代表して心から歓迎いたします。

さて、日本を取り巻く社会情勢は、人口減少・少子高齢化の進行や度重なる自然災害の激甚化、トランプ関税による経済への影響が不透明な中、私たちはこの国難に立ち向かっていくことが求められています。

こうした中、福井県では、昨年3月に北陸新幹線の福井・敦賀開業が実現し、来県者の増加とそれによるまちづくりやビジネスが活性化する「投資とにぎわいの好循環」が生まれるなど、未来への可能性が広がる「ふくい新時代」を迎えています。開業をスタートと捉え、「稼ぐ観光」を一層推進することにより、将来にわたる県内市町の持続的な発展を目指してまいります。

今回、地域を牽引する中核市の市長のみなさまが一堂に会される貴重な機会に、進むべき方向性を共有し、持続可能な地域社会の実現につながるきっかけとなりますことを期待しております。本日のサミットが、中核市のさらなる発展と幸福を実感できる希望にあふれたまちづくりの実現に向けて、実り多いものとなりますよう心より祈念いたします。



開催市長
福井市長

さいぎょう しげる
西行 茂

みなさま、福井市へようこそお越しくございました。

多くの方々のご理解とご協力のもと、福井市で「中核市サミット」を開催できますことは、誠に光栄であり、心から感謝申し上げます。

さて、中核市は地域の中核を担う都市として、また市民に最も身近な基礎自治体として、地方分権の推進と地域の発展に大きな役割を果たしてきました。しかしながら、近年では、人口減少や少子高齢化、地域経済の停滞など複合的な課題に直面しています。さらに、都市化の進展や価値観の多様化に伴い、地域におけるつながりの希薄化やコミュニティの担い手不足なども顕在化しており、地域サービスの維持が危ぶまれています。

このような中だからこそ、「楽しいまち、安心できる暮らし、元気な地域産業」の観点から、誰もが「このまちに住んでよかった」と実感できるよう、市民と想いを共有し、ともにまちの未来を育んでいくことが重要です。

中核市制度発足から30周年という節目の年に開催される本サミットが、実りある情報共有と連携の場となり、それぞれの市民が幸福を実感し、希望あふれるまちとなるための第一歩になれば幸いに存じます。

開催スケジュール

12:45

オープニング（福井県立福井商業高校チャリダー部 JETS）

13:00

開
会
式

- 主催者歓迎あいさつ 中核市市長会会長 豊中市市長 長内 繁樹
- 開催市歓迎あいさつ 開催市市長 福井市長 西行 茂
- 来賓祝辞
総務省自治行政局長 小川 康則 様
中核市市長会相談役・（一財）地方債協会会長 香山 充弘 様
福井県副知事 鷺頭 美央 様
福井県副知事 宇野 重規 様
- 講師・来賓紹介 東京大学 社会科学研究所 教授
- コーディネーター・コメンテーター紹介
第1会場コーディネーター 福井工業大学 工学部 建築土木工学科 教授 吉村 朋矩 様
第1会場コメンテーター ㈱日本経済研究所 執行役員 公共デザイン本部副本部長兼インフラ部長 小原 爽子 様
第2会場コーディネーター 福井県立大学 看護福祉学部社会福祉学科 准教授 永井 裕子 様
第2会場コメンテーター 福井大学大学院 工学系部門 准教授 菊地 吉信 様
第3会場コーディネーター 仁愛大学 人間学部コミュニケーション学科 特任教授 / 福井県立大学 名誉教授 南保 勝 様
第3会場コメンテーター 福井商工会議所 / 福井県経済団体連合会 専務理事 嶋田 浩昌 様
- 役員市長紹介

13:30

13:35

基
調
講
演

地域から新しい日本をつくる ～中核市に何ができるか～

講 師 東京大学社会科学研究所 教授 宇野 重規 様

14:35

14:50

パ
ネ
ル
デ
ィ
ス
カ
ッ
シ
ョ
ン

第1会場
エルピス
大ホール

スポーツを通じた楽しいまちづくり

コーディネーター 福井工業大学工学部建築土木工学科 教授 吉村 朋矩 様
コメンテーター 株式会社日本経済研究所 執行役員 公共デザイン本部 副本部長兼インフラ部長 小原 爽子 様
パネリスト 富山市長、西宮市長、福井市長

第2会場
地下大会議室

地域に密着した安心な福祉体制のあり方

コーディネーター 福井県立大学看護福祉学部社会福祉学科 准教授 永井 裕子 様
コメンテーター 福井大学大学院工学系部門 准教授 菊地 吉信 様
パネリスト 岐阜市長、豊田市長、松江市長

第3会場
小ホール

『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～

コーディネーター 仁愛大学人間学部コミュニケーション学科 特任教授 福井県立大学 名誉教授 南保 勝 様
コメンテーター 福井商工会議所 / 福井県経済団体連合会 専務理事 嶋田 浩昌 様
パネリスト 山形市長、八王子市長、吹田市長

16:10

16:25

全
体
会
議
・
閉
会
式

- 各コーディネーターによる報告
- サミット宣言（宣言文起草、提示、採択、宣言）
- 次回開催市あいさつ 中核市市長会監事 旭川市長 今津 寛介
- 閉会あいさつ 中核市市長会副会長 松山市長 野志 克仁

17:00

基調講演



演題

地域から新しい日本をつくる ～中核市に何ができるか～

講師

うの しげき
宇野 重規 氏

東京大学社会科学研究所 教授

東京大学大学院法学政治学研究科博士課程修了（法学博士）。フランス社会科学高等研究院客員研究員、ベルリン自由大学大学院東アジア研究科客員教員などを経て、2011年より現職。主な著作に『政治哲学へ：現代 フランスとの対話』（渋沢・クローデル賞、東京大学出版会）、『トクヴィル 平等と不平等の理論家』（サントリー学芸賞、講談社学術文庫）、『民主主義とは何か』（石橋湛山賞、講談社 現代新書）などがある。

パネルディスカッション



コーディネーター

よしむら とものり
吉村 朋矩 氏
福井工業大学工学部
建築土木工学科教授



コメンテーター

おばら さわこ
小原 爽子 氏
株式会社日本経済研究所執行役員
公共デザイン本部副部長
兼インフラ部長

第1会場
エルビス
大ホール

テーマ

スポーツを通じた楽しいまちづくり

パネリスト 富山市長、西宮市長、福井市長

国はスポーツを成長産業として位置付け、「する・みる・支える」という観点から様々な取組を行っています。東京オリンピック・パラリンピックやコロナ禍を契機とする社会状況の変化等から、スポーツそのものが持つ価値や、社会の活性化に寄与するスポーツの価値が再認識されています。本パネルディスカッションでは、スポーツを通じてつながる、楽しむことに加え、スポーツと他分野との融合による地域課題の解決や地域活性化の取組等、中核市の事例発表を踏まえて「スポーツを通じた楽しいまちづくり」について議論を深めます。



コーディネーター

ながい ゆうこ
永井 裕子 氏
福井県立大学看護福祉学部
社会福祉学専攻准教授



コメンテーター

きくち よしのぶ
菊地 吉信 氏
福井大学大学院工学系部門
准教授

第2会場
地下大会議室

テーマ

地域に密着した安心な福祉体制のあり方

パネリスト 岐阜市長、豊田市長、松江市長

わが国では、人口減少や少子高齢化により、地域や家庭等の生活領域における支え合い機能の低下や、人と人とのつながりの希薄化、福祉ニーズの多様化が進み、包括的な支援体制による対応が求められています。

本パネルディスカッションでは、だれもが住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らせる「地域共生社会」の実現を目指すため、重層的支援体制整備事業等に加え、福祉の観点を取り入れたまちづくりの取組等、中核市の事例発表を踏まえて「地域に密着した安心な福祉体制のあり方」について議論を深めます。



コーディネーター

なんぼ まさる
南保 勝氏
仁愛大学人間学部
コミュニケーション学科
特任教授 / 福井県立大学
名誉教授



コメンテーター

しまだ ひろまさ
嶋田 浩昌 氏
福井商工会議所 /
福井県経済団体連合会
専務理事

第3会場
小ホール

テーマ

『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～

パネリスト 山形市長、八王子市長、吹田市長

社会構造や産業構造の変化が進む中、地域が持続的に発展するためには、地域資源を活用し、付加価値を生み出す「地域発イノベーション」の創出が求められています。また、地域におけるイノベーションの創出は経済成長の原動力であるだけでなく、農業や環境、子育て等の社会課題の解決につながることを期待されています。

本パネルディスカッションでは、地域発のイノベーションをいかに育み、地域の強みとして広げていくのか、またイノベーションを創出する仕組みや多様な主体との連携等、中核市の事例発表を踏まえて『元気×イノベーション』～未来を創る地域づくり～について議論を深めます。

中核市市長一覧

函館市長



大泉 潤 (おおいずみ じゅん)

1966年生まれ。北海道出身。1990年早稲田大学法学部卒業。1995年函館市勤務。2017年観光部長、2019年保健福祉部長を経て、2023年4月から現職。

旭川市長



中核市市長会 監事

今津 寛介 (いまず ひろすけ)

1976年生まれ。旭川市出身。99年中央大学経済学部卒業。03年今津寛代議士秘書、18年西銘恒三郎代議士秘書を経て同年旭川市長選挙へ立候補し次点。20年(一社)旭川ひとまちユビエ代表理事就任。約800回の演説を行い21年9月から現職。2期目。

青森市長



西 秀記 (にし ひでき)

1964年3月5日生まれ。青森市出身。1987年青山学院大学理工学部卒業。2000年株式会社西衛器製作所代表取締役社長就任。2011年青森商工会議所副会頭就任。2014年協同組合青森総合センター理事長就任。2023年6月から現職。

八戸市長



熊谷 雄一 (くまがい ゆういち)

1962年生まれ。八戸市出身。85年日本大学法学部政治経済学科卒業。01年八戸市議会議員(1期)。03年より青森県議会議員(5期)。17年青森県議会議員。21年11月から現職。

盛岡市長



内館 茂 (うちだて しげる)

1966年生まれ。盛岡市出身。90年学習院大学経済学部経営学科卒業。02年盛岡青年会議所理事長。03年株式会社マルノ代表取締役社長。06年株式会社社理創生活設立、同社代表取締役。23年9月から現職。

秋田市長



沼谷 純 (ぬまや じゅん)

1973年生まれ。秋田市出身。1995年秋田大学教育学部卒業。同年秋田県庁入庁。2011年秋田県議会議員(通算4期)。2025年4月から現職。

山形市長



佐藤 孝弘 (さとう たかひろ)

1975年生まれ。00年東京大学法学部卒業。同年通商産業省(現経済産業省)入省。03年起業(おにぎり専門店経営)。05年日本経営合理化協会勤務。07年公益財団法人東京財団研究員。15年9月から現職。

福島市長



中核市市長会 顧問

木幡 浩 (こはた ひろし)

1960年生まれ。福島県出身。84年東京大学経済学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。13年岡山県副知事、15年消防大学校長、16年復興庁福島復興局長などを、17年12月から現職。

郡山市長



椎根 健雄 (しいね たけお)

1977年生まれ。郡山市出身。新潟大学農学部卒業。2007年参議院議員秘書を経て、2011年から福島県議会議員を4期務め、2025年4月から現職。

いわき市長



内田 広之 (うちだ ひろゆき)

1972年生まれ。いわき市出身。95年東北大学教育学部卒業。14年東京大学大学院教育学研究科修了。96年文部省入省。17年文部科学省教育改革推進室長、19年福島大学理事・事務局長などを、21年9月から現職。

水戸市長



中核市市長会 副会長

高橋 靖 (たかはし やすし)

1965年生まれ。水戸市出身。03年明治大学大学院政治経済学研究所修士課程修了。旭山邦夫衆議院議員秘書、水戸市議会議員3期、茨城県議会議員2期を経て、11年5月から現職。

宇都宮市長



佐藤 栄一 (さとう えいち)

1961年生まれ。宇都宮市出身。85年明治大学法学部法律学科卒業。86年北関東観光開発株式会社代表取締役就任。社団法人宇都宮青年会議所理事長、社団法人日本青年会議所副会頭などを、04年11月から現職。

前橋市長



小川 晶 (おがわ あきら)

1982年生まれ。2006年中央大学法学部卒業。2007年から2010年10月市内法律事務所勤務。2011年4月から2024年1月群馬県議会議員(4期)。2024年2月から現職。

高崎市長



富岡 賢治 (とみおか けんじ)

1946年生まれ。高崎市出身。69年東京大学法学部卒業。同年文部省入省。98年同省生涯学習局長、00年国立教育研究所所長。01年財団法人日本国際教育協会理事長。03年群馬県立女子大学学長を経て、11年5月から現職。

川越市長



森田 初恵 (もりた はつえ)

1982年生まれ。川越市出身。2005年早稲田大学法学部卒業。2008年裁判官任官。2024年裁判官退官。2025年2月から現職。

川口市長



奥ノ木 信夫 (おくのきの ぶお)

1951年生まれ。川口市出身。75年早稲田大学法学部卒業。91年川口市議会議員(1期)。95年埼玉県議会議員(5期)。09年埼玉県議会議員(第111代)。14年2月から現職。

越谷市長



福田 晃 (ふくだ あきら)

1975年生まれ。越谷市出身。97年水戸ホーリーホック(サッカークラブ)入団。98年法政大学法学部卒業。00年現職：伊藤忠テクノソリューションズ(株)入社。11年越谷市議会議員(3期)。21年11月から現職。

船橋市長



松戸 徹 (まつど とおる)

1954年生まれ。八千代市出身。東京理科大学理学部物理学科卒業。78年船橋市勤務。02年秘書課長、07年市長公室長を経て、09年10月副市長就任。13年7月から現職。

柏市長



太田 和美 (おた かずみ)

1979年生まれ。柏市出身。日本大学法学部法律学科卒業。05年千葉県議会議員(1期)。06年衆議院議員(通算3期)。21年11月から現職。

八王子市長



初宿 和夫 (しやけ かずお)

1964年生まれ。愛知県出身。2009年放送大学教養学部卒業。1988年東京都庁入庁。財務局経理部長、政策企画局理事(報道総括担当)、福祉保健局健康危機管理担当局長、人事委員会事務局局長などを、2024年1月から現職。

横須賀市長



上地 克明 (かみち かつあき)

1954年生まれ。横須賀市出身。1977年早稲田大学商学部卒業。同年株式会社ニチリョウ入社。1978年衆議院議員田川誠一秘書。2003年横須賀市議会議員(4期)を経て、2017年7月から現職。(3期目)

富山市長



藤井 裕久 (ふじい ひろひさ)

1962年生まれ。工学院大学工学部卒業。11年4月富山県議会議員(1期目)。15年4月富山県議会議員(2期目)。19年4月富山県議会議員(3期目)。21年4月より現職。(2期目)

金沢市長



村山 卓 (むらやまたかし)

1972年生まれ。東京都出身。96年慶應義塾大学総合政策学部卒業。同年自治省(現総務省)入省。12年川崎市財政部長。14年香川大学人文社会科学系教授。18年防衛省日米同盟調整企画官などを経て、19年金沢市副市長就任。22年3月から現職。

福井市長



西行 茂 (さいぎょう しげる)

1954年生まれ。1978年金沢大学法文学部卒業。同年、福井市職員。2008年福祉保健部保育児童課長、2010年商工労働部マーケット戦略室長、2012年企業局長、2013年総務部長、2014年福井市企業管理者を経て、2016年福井市副市長。2023年12月から現職。

甲府市長



樋口 雄一 (ひぐち ゆういち)

1959年生まれ。甲府市出身。83年専修大学経営学部卒業。99年より山梨県議会議員(4選)。07年同議会副議長を経て、15年2月から現職。

長野市長



荻原 健司 (おぎわら けんじ)

1969年生まれ。92年早稲田大学人間科学部卒業。同年アルペールビル冬季五輪、94年リレハンメル冬季五輪スキー・ノルディック複合団体金メダル。98年長野冬季五輪スキー・ノルディック複合団体5位入賞。参議院議員(1期)などを経て、21年11月から現職。

松本市長



臥雲 義尚 (がうん よしなお)

1963年生まれ。松本市出身。88年東京大学法学部卒業。同年NHK入社。政治部選挙デスク、遊軍プロジェクト長、解説委員等を務める。15年NHK退社。20年3月から現職。

岐阜市長



柴橋 正直 (しばはし まさなお)

1979年生まれ。京都市出身。02年大阪大学文学部卒業。同年株式会社UFJ銀行に入行。09年衆議院議員。18年2月から現職。

豊橋市長



長坂 尚登 (ながさか なおと)

1983年生まれ。豊橋市出身。06年東京大学教養学部卒業。都内のコンサルティング会社に就職。沖縄離島の観光振興支援等に携わる。12年商店街マネージャーとして豊橋市にUターン。15年から豊橋市議会議員(3期)を経て、24年11月から現職。

岡崎市長



内田 康宏 (うちだ やすひろ)

1952年生まれ。岡崎市出身。1975年日本大学法学部卒業。米国インディアナ州立大学で政治学を専攻。1987年愛知県議会議員(7期)。2006年同議会議長に就任。2012年岡崎市長(2期)。2024年10月から現職。

一宮市長



中野 正康 (なかの まさやす)

1967年生まれ。一宮市出身。90年東京大学法学部卒業。郵政省(現・総務省)入省後、新潟県村上郵便局長、EU(欧州連合)日本政府代表部一等書記官、早稲田大学非常勤講師、総務省情報セキュリティ対策室長、株式会社博報堂出向を経て、15年2月から現職。

豊田市長



太田 稔彦 (おおた としひこ)

1954年生まれ。豊田市出身。77年早稲田大学商学部卒業。同年豊田市勤務。経営政策本部長、総合企画部長を経て、12年2月から現職。22年東海市長、愛知県市長会会長。23年全国市長会副会長。

大津市長



佐藤 健司 (さとう けんじ)

1973年生まれ。96年同志社大学法学部法律学科卒業。同年NHKに記者として入局。04年大津市議会議員(2期)。11年滋賀県議会議員(3期)。20年1月から現職。

豊中市長



長内 繁樹 (ながない しげき)

1958年生まれ。大阪府出身。81年関西学院大学経済学部卒業。83年豊中市に採用される。福祉事務所高齢介護課長、健康福祉部長などを経て、14年豊中市副市長に就任。18年5月から現職。(現在2期目)

吹田市長



後藤 圭二 (ごとう けいじ)

1957年生まれ。吹田市出身。80年東京水産大学(現東京海洋大学)水産学部卒業。同年吹田市役所入庁。環境政策室長、道路公園部長等を経て、15年5月から現職。

高槻市長



濱田 剛史 (はまだ たけし)

1964年生まれ。大阪府出身。87年大阪経済法科大学法学部卒業。93年司法試験合格。96年東京地方検察庁検事、大阪地方検察庁検事などを経て、02年検事退官。同年弁護士登録。11年5月から現職。

枚方市長



伏見 隆 (ふしみ たかし)

1968年生まれ。枚方市出身。93年京都産業大学経営学部卒業。同年極東貿易株式会社入社。03年枚方市議会議員(2期)。11年大阪府議会議員(1期)。15年9月から現職(現在3期目)。

八尾市長



大松 桂右 (だいまつ けいすけ)

1970年生まれ。八尾市出身。88年金光八尾高等学校卒業。99年から八尾市議会議員(4選)。12年同議会議長。19年5月から現職。(現在2期目) 23年大阪府市長会監事、大阪府中部市長・副市長会会長、25年近畿市長会理事。

寝屋川市長



広瀬 慶輔 (ひろせ けいすけ)

1970年生まれ。明治大学大学院政治経済学専攻前期課程修了。政治学(行政学)修士号取得。99年寝屋川市議会議員(3期)。19年5月から現職。(現在2期目)

東大阪市長



野田 義和 (のだ よしかず)

1957年生まれ。75年大阪府立花園高等学校卒業。87年東大阪府議会議員(5期)。98年、06年に同議会議長。07年10月から現職(現在5期目)。15年から大阪府後期高齢者医療広域連合連合長。21年大阪府市長会会長。25年全国市長会副会長。

姫路市長



清元 秀泰 (きよもと ひでやす)

1964年生まれ。姫路市出身。92年国立香川医科大学(現香川大学)大学院修了。医学博士取得。12年東北大学教授(医学)。16年日本医療研究開発機構調査役。19年4月現職に就任。23年4月に再任し、現在に至る。

尼崎市長



松本 眞 (まつもと しん)

1979年生まれ。2005年東京学芸大学・大学院卒業、文部科学省入省。2013年内閣官房出向（～2015年）。2018年尼崎市教育長就任（～2021年）。2022年7月文部科学省退職、12月から現職。

明石市長



丸谷 聡子 (まるたに さとこ)

1963年生まれ。2020年3月同志社大学大学院 総合政策科学研究科博士（後期）課程博士学位取得。2015年明石市議会議員に当選（2期）。2023年5月から現職。

西宮市長



石井 登志郎 (いしい としろう)

1971年生まれ。94年慶應義塾大学総合政策学部卒業。同年神戸製鋼所入社。99年ベンシルバニア大学大学院公共政策課程修了。01年参議院議員政策担当秘書。09年衆議院議員。13年Yahoo!Japan政策企画部フェロー。18年4月から現職。

奈良市長



中核市市長会 顧問

仲川 げん (なかがわ げん)

1976年生まれ。奈良県出身。98年立命館大学経済学部卒業。同年帝国石油株式会社（現株式会社INPEX）入社。05年奈良NPOセンター事務局長就任。09年7月から現職。

和歌山市長



尾花 正啓 (おばな まさひろ)

1953年生まれ。和歌山県出身。80年東京大学工学部卒業。同年和歌山県庁入庁。08年県土整備部道路局長、11年県土整備部技監、12年県土整備部長を経て、13年11月退職。14年8月から現職。

鳥取市長



深澤 義彦 (ふかざわ よしひこ)

1953年生まれ。鳥取市出身。77年福井大学工学部卒業。78年鳥取市役所入庁後、秘書課長、市民税課長、総務部次長、行財政改革参事監などを歴任。06年鳥取市助役（現鳥取市副市長）に就任。14年4月から現職。

松江市長



中核市市長会 副会長

上定 昭仁 (うえさだ あきひと)

1972年生まれ。95年九州大学法学部卒業。同年日本開発銀行（現日本政策投資銀行）入庁。01年国土交通省総合政策局係長。17年日本政策投資銀行松江事務所長、19年DBJ Americas Inc.（米州法人）CEO（最高経営責任者）。21年4月から現職。

倉敷市長



中核市市長会 顧問

伊東 香織 (いとう かおり)

1966年生まれ。東京大学法学部卒業後、郵政省入省。93年米国ハーバード大学D-School修士課程修了。日光郵便局長、総理府国際平和協力本部事務局参事官補佐等を経て、03年倉敷市総務局長、04年収入役。08年5月から現職。

呉市長



新原 芳明 (しんはら よしあけ)

1950年生まれ。呉市出身。72年東京大学法学部卒業。同年大蔵省入省。91年在外大使館参事官、95年富山県副知事、02年証券取引等監視委員会事務局長、08年独立行政法人造幣局理事長などを歴任。17年11月から現職。（現在2期目）

福山市長



枝広 直幹 (えだひろ なおき)

1955年生まれ。福山市出身。80年一橋大学経済学部卒業後、同年大蔵省入省。09年中国財務局長、11年内閣審議官、13年近畿財務局長、14年株式会社ナベショー取締役兼COOなどを歴任。16年9月から現職。（現在3期目）

下関市長



前田 晋太郎 (まえだ しんたろう)

1976年生まれ。下関市出身。02年長崎大学水産学部卒業。03年安倍晋三事務所勤務。11年下関市議会議員当選（2期）。17年3月から現職。（現在3期目）

高松市長



大西 秀人 (おおにし ひとと)

1959年生まれ。香川県出身。82年東京大学法学部卒業。同年自治省入省。89年岐阜県総務課長、95年北海道財政課長、00年鳥取県総務部長、06年総務省情報通信政策局地域放送課長などを歴任。07年5月から現職。

松山市長



中核市市長会 副会長

野志 克仁 (のしかつひと)

1967年生まれ。松山市出身。90年岡山大学経済学部卒業。同年南海放送（株）にアナウンサーとして入社、アナウンス室マネージャー（部長格）を経て、10年10月退社。同年11月から現職。

高知市長



桑名 龍吾 (くわなり りゅうご)

1962年生まれ。高知県出身。1985年国学院大学法学部卒業。91年4月長崎県議会議員秘書。2007年高知県議会議員（4期）。2019年高知県議会議員を経て、2023年11月から現職。

久留米市長



原口 新五 (はらぐち しんご)

1960年生まれ。久留米市出身。83年福岡大学体育学部中退。89年久留米市議会議員（3期）。99年久留米市議会議員辞職。03年久留米市議会議員（5期、09年から副議長2年、11年から議長4年）。21年久留米市議会議員辞職。22年1月から現職。

長崎市長



鈴木 史朗 (すずき しろう)

1967年生まれ。長崎市出身。1991年東京大学法学部卒業。同年、運輸省（現、国土交通省）入省。2017年内閣府地方創生推進事務局総括参事官、2020年第五管区海上保安本部長、2022年九州運輸局長などを歴任。2023年4月から現職。

佐世保市長



宮島 大典 (みやじま だいすけ)

1963年生まれ。佐世保市出身。89年一橋大学社会学部卒業。91年4月長崎県議会議員。98年2月衆議院議員。09年8月衆議院議員。12年7月衆議院総務委員会筆頭理事。同年10月防衛大臣政務官。19年4月長崎県議会議員。23年4月から現職。

大分市長



足立 信也 (あだち しんや)

1957年生まれ。大分市出身。82年筑波大学医学専門学群卒業。90年医学博士（筑波大学）。03年筑波大学臨床医学系外科助教授。04年筑波メディカルセンター病院診療部長。04年参議院議員（3期）。11年筑波大学客員教授。23年大分大学客員教授。23年4月から現職。

宮崎市長



清山 知憲 (きよやま ともり)

1981年生まれ。宮崎市出身。06年東京大学医学部卒業。08年沖縄県立中部病院初期研修。09年ベシススラエルメディカルセンター内科研修医。11年宮崎県議会議員（2期）。19年医療法人社団むらた理事長就任。22年2月から現職。

鹿児島市長



中核市市長会 副会長

下鶴 隆央 (しもづる たかお)

1980年生まれ。鹿児島市出身。04年東京大学法学部卒業。04年IT系コンサルティング会社勤務。11年から鹿児島県議会議員（3期）を経て、20年12月から現職。

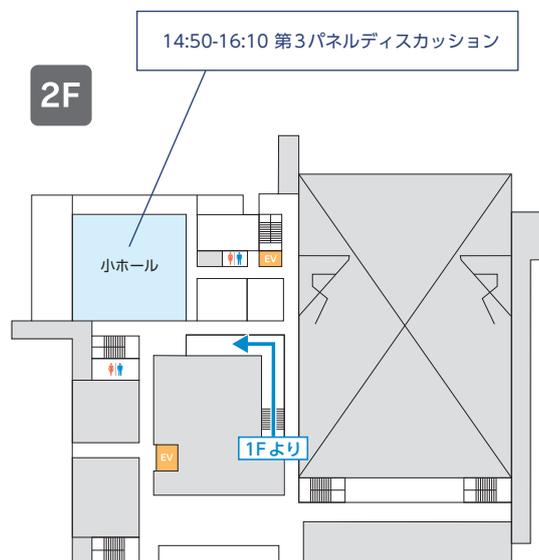
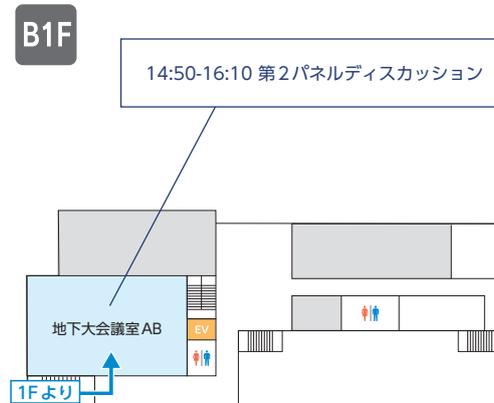
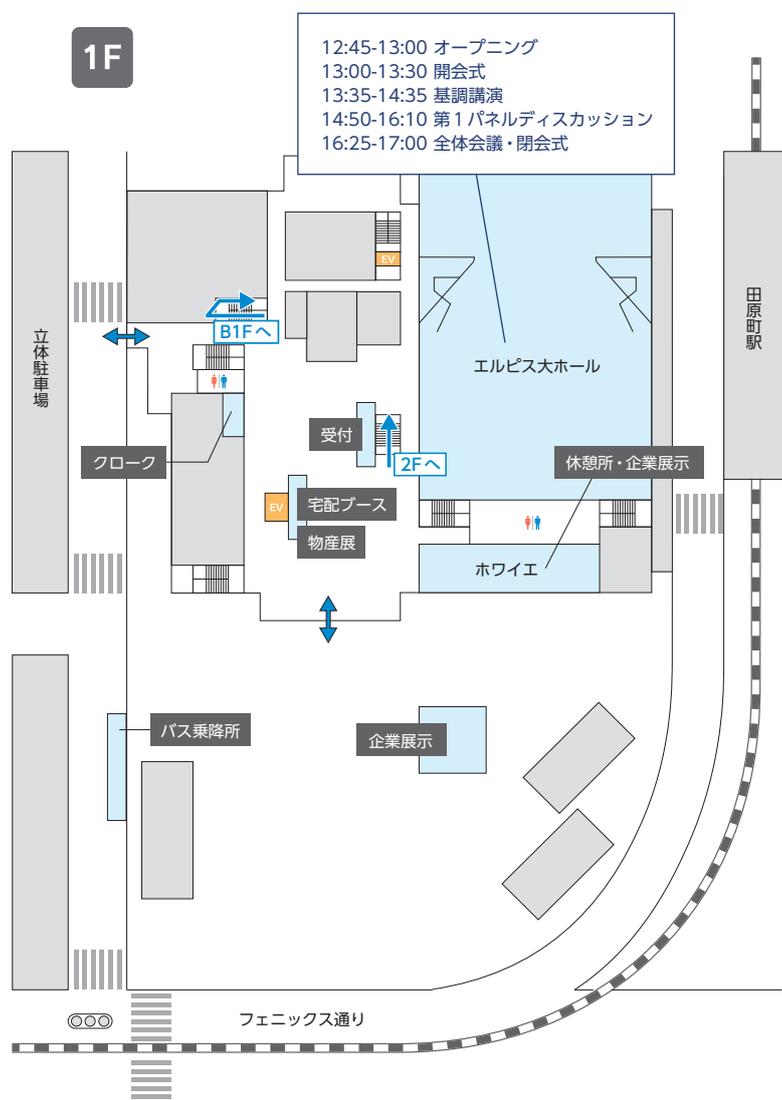
那覇市長



知念 覚 (ちねん さとる)

1963年生まれ。那覇市出身。1989年沖縄大学法経学部卒業。1985年那覇市役所入庁後、秘書広報課長、総務部副部長、総務部長、政策統括調整監を歴任。2015年那覇市副市長に就任。2022年11月から現職。

会場案内図



オープニング

福井県立福井商業高校チアリーダー部 JETS

「JETS」その名前には「高校3年間は短い。だから、ジェット噴射の如く一気にレベルアップし、大空を飛ぶが如く世界に羽ばたいてほしい。」という願いが込められています。2006年のチーム結成から3年で全米優勝。これまでに通算9回の全米優勝。また、2018年にはNYのカーネギーホール公演の成功。卒業生約200名のほとんどが全米優勝した奇跡のチームです。また、映画とドラマ『チア☆ダン』が制作され大きな話題にもなりました。初代からのモットーは「明るく素直に美しく」。現在18代目となったJETSも自分の可能性に挑戦し、日々成長し続けています。

